

【受賞者の概要】

〔正賞 学術文化部門〕

1. 氏名 ちょう・めんう
趙 孟佑
2. 年齢 59歳 ※2022年11月3日時点
3. 肩書 九州工業大学 大学院工学研究院
宇宙システム工学系 教授
4. 住所 北九州市



【受賞理由】

氏は、過酷な宇宙環境に耐える技術の研究開発に取り組むとともに、超小型衛星試験センターを設立し、以来、超小型衛星の研究・開発に尽力してきた。従来の衛星と違い、超小型衛星は安い開発費と短い開発期間という特徴があり、今後の宇宙参入にあたり、非常に大きな期待が寄せられている分野の一つである。

氏は、宇宙開発の新興国であるアジア、アフリカ、南米など40カ国以上から120人以上の留学生を受け入れ、日本人学生との協働作業によるBIRDS衛星プログラムを主導し、うち7カ国にとって初となる衛星打ち上げを成功させた。研究の成果を多くの人々と共有し、いずれ母国に戻る留学生たちを育成する姿勢は、国境のない宇宙を体現するものであり、研究分野の高い業績とともに、諸外国の宇宙参入に大きく貢献した。

【主な受賞歴】

| | |
|-------|---|
| 2011年 | 第48回 嘉村記念賞 個人受賞 |
| 2013年 | 第1回 宇宙開発利用大賞（経済産業大臣賞）、宇宙環境技術ラボラトリーとして受賞 |
| 2017年 | GEDC Airbus Diversity Award (2017)、BIRDSプロジェクトとして受賞 |
| 2018年 | 第3回宇宙開発利用大賞（外務大臣賞）、九州工業大学として受賞 |
| 2019年 | International Astronautical Federation, Frank J. Malina Astronautics Medal、個人受賞 |
| 2019年 | Society of Satellite Professionals International Better Satellite Awards、BIRDSプロジェクトとして受賞 |
| 2020年 | 大学宇宙工学コンソーシアム(UNISEC)挑戦賞、個人受賞 |
| 2022年 | 第3回宇宙開発利用大賞（JAXA理事長賞）、超小型衛星試験センターとして受賞 |